

「すべての人にこころの健康を」

このたび、令和2年4月1日をもちまして、内田里華前院長の後任として、つむぎ診療所院長に就任いたしました。

当院の前身である秩父中央病院は、昭和32年より60年余の長きにわたり、秩父地域の精神科医療に誠心誠意、取りくんでまいりました。

これは、みなさまのご協力ご支援があつてこそと改めて感謝を申し上げます。

昭和・平成と時代は大きく流れ、平成31年3月をもって、秩父中央病院は閉院し、同年4月、つむぎ診療所を開院いたしました。

入院機能がなくなったことで、みなさまにご心配やご負担をおかけしていることを心に刻みつつ、同時に、精神科医療のあるべき姿といえる「病院から地域へ」の理念を大切に、多機能型精神科診療所として、秩父地域における質の高い精神科医療・ケアおよび在宅医療の拡充をめざしてまいります。

そして、子どもからお年寄りまで、さまざまな苦悩や困難をかかえた人の理解と支援に努め、病気や障害があつてもなるべく自分の地域で暮らし続け、ご本人・ご家族にとつて、よりよい人生を送れますよう、微力ながら、職員一丸となり、力を尽くしていく所存です。

どうか、今後ともご協力ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

令和2年4月1日

吉川信一郎